

International Society of Life Information Science (ISLIS)

The 42th Symposium on Life Information Science

August 26-29, 2016, "Kasuga-no-mori", Kasuga-Onsen, Saku-City, Nagano, Japan

一般人を含め、集う、楽しい合宿の10回目 短縮呼称【ISLIS 2016 合宿】

国際生命情報科学会 (ISLIS) 合宿10回記念 春日温泉 合宿討論X ご案内 と 企画・演題募集中

第1次 企画・演題 募集：なるべく5月中にご提出ください

開催：2016年8月26-29日(金-月)

主テーマ：「癒しと不思議の科学」

第42回生命情報科学シンポジウム 今後の詳細：<http://www.islis.a-iri.org>

学術部門：第42回国際生命情報科学会 (ISLIS) 学術大会

一般部門：第42回生命情報の科学フォーラム

於：長野県 佐久市 春日温泉「かすがの森」<http://www.kasuganomori.com/>

〒384-2205 長野県佐久市春日2258-1 電話：0267-52-2111 FAX：0267-52-2119

周辺案内：<http://www.kasuganomori.com/sightseeing/>

交通・送迎：JR 長野新幹線(東京駅から1:15)、または 高速バス(関越上越自動車道 東京から2:50)、いずれも 下車「佐久平駅」。駅前 までの送迎予約を、事前に、上記「かすがの森」に。

お車で：関越上越自動車道 東京から2時間 佐久 IC, そこから更に 30分、無料駐車場有。

講演、研究発表、症例報告、体験報告、ミニシンポ、ワークショップ、セミナー、
実演、実技指導、パワースポット・ツアー等含む
スピリチュアル、ヒーリング、自然治癒力、代替・統合医療、美容、健康増進、
脳科学、心身医学、潜在能力、能力開発、超常現象、など

参加会費 案：日帰り：1.5万円(昼食・フリードリンク・学会誌含む、懇親会参加：+5千円) /1日づつ
佐久市民のみ参加費のみ無料(食事、懇親会、学会誌希望者は実費徴収)

宿泊者：標準室 1泊：2.5万、2泊：3.7万、3泊(全泊)：パスポート 4.5万円 (全参加割引4千円後)

宿泊：1泊は3食(毎日の懇親会含む)・会議費・学会誌・フリードリンク・込

割引：ISLIS会員：3千円、IRI会員：2千円 (パスポートを含め、割引は重複利用不可)

主催：国際生命情報科学会 (ISLIS =イスリス) <http://www.islis.a-iri.org> islis@a-iri.org

共催：国際総合研究機構 (IRI =アイリ)、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 (MS)

後援：長野県 佐久市(依頼済)(2015:長野県 伊那市, 2016:山梨県 北杜市 が後援)

大会長：山本 幹男 ISLIS 理事長・編集委員長(国際総合研究機構(IRI)理事長)

山本幹男: nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax(直)043-255-9143

副大会長：河野 貴美子 ISLIS 副理事長・事務局長

実行委員：石塚 龍夫 ヒューマンクリニック 所長、日本催眠応用医学会 会長

小久保 秀之 ISLIS 常務理事、国際総合研究機構(IRI) 研究部長

世一 秀雄 ISLIS 幹事、国際総合研究機構(IRI) 技術部長、主任研究員

高木 治 ISLIS 幹事、国際総合研究機構(IRI) 主任研究員

	2016年8月	ISLIS 春日温泉合宿	日程表概要	案	2016.2.19版
	26(金)	27(土)	28(日)		29(月)
早朝気功等指導	—	気功など	気功など		気功など
午前	12:00受付開始	セミナー27	本会議28		ツアー29am
昼食	スタッフのみ	付き	付き		弁当? 付き
午後	セミナー26	本会議27	ツアー28		ツアー28pm
夕食交流会	宿泊者 付き	宿泊者 付き	宿泊者 付き		—
自主交流会	募集中	募集中	募集中		—

「企画・演題など募集要項」<http://www.islis.a-iri.org> をご覧の上、至急お申込み下さい。

国際生命情報科学会(ISLIS) 合宿 第10回記念
第42回生命情報科学シンポジウム「癒しと不思議の科学」
学術部門：第42回国際生命情報科学会(ISLIS)学術大会
一般部門：第42回生命情報の科学フォーラム
2016年8月26日-29日 長野県佐久市
春日温泉「かすがの森」合宿X 開催趣意説明

主催：国際生命情報科学会(ISLIS:イスリス)
共催：国際総合研究機構(IRI)、
超党派国会議員連盟「人間サイエンスの会」(NS)
後援：長野県 佐久市、佐久市教育委員会 (後援依頼 準備中)



山本 幹男 医学博士, 工学博士
(Mikio YAMAMOTO, Ph.D.)

第42回生命情報科学シンポジウム 大会長
国際生命情報科学会 (ISLIS) 理事長・編集委員長、
国際総合研究機構 (IRI) 理事長
超党派 国会議員連盟 人間サイエンスの会(NS) 初代世話人代表

要旨： 今回の第42回生命情報科学シンポジウムは、第X回の合宿記念として、「癒しと不思議の科学」を主テーマとして掲げ、2015年8月26-26日(金~月)に長野県佐久市「春日温泉」の「かすがの森」にて、地元や佐久市・佐久市教育委員会のご協力を得て(後援依頼準備中)、国際生命情報科学会(ISLIS)が主催する。

学術発表・症例報告・講演と共に、一般人も大いに含め楽しめる、実践的なセミナー・ワークショップ・体験報告・実演・実技指導も多い。また、ヒーリングスポットなどのツアーもある。多くの発表や参加・入会を期待する。

本学会は生命情報科学シンポジウムを、春には、主として大学内で主催し、夏には合宿形式で、2015年長野県伊那市(後援)延べ100名超、2014年山梨県北杜市(後援)延べ500名超、の参加により開催してきた。

国際生命情報科学会(ISLIS)は、昨2015年に創立20周年を祝い、新たな歴史を歩み始めた。ISLISの設立趣意は、物質中心の科学技術から、こころや精神を含んだ21世紀の科学技術へのパラダイム・シフト(枠組革新)を通じ、人間の「潜在能力」の開花により、健康、福祉、教育と社会および個人の幸福や心の豊かさを大きく増進させ、自然と調和した平和な世界創りに寄与する事である。ISLISは1995年の創立来20年半、現在の科学知識の延長で説明が出来そうも無い不思議なこころや精神を含んだスピリチュアル・ヒーリング、気功、潜在能力、超心理現象などの存在の科学的実証とその原理の解明を追求して来た。

この間に生命情報科学シンポジウムを、韓国やブラジルでの開催や9回の合宿形式を含め、41回主催し、英文と和訳付の国際学会誌 *Journal of International Society of Life Information Science (J.Intl.Soc.Life Info.Sci. or Journal of ISLIS)* を年2号定期発行し、総計6,000頁以上の学術論文と発表を掲載し続けてきた。また単行本「潜在能力の科学」も出版した。

この間に、不思議現象の存在の科学的実証には多くの成果を挙げた。しかし、その原理の解明は世界的にもほとんど進んでいない。

本学会は現在、世界の11カ所に情報センターを、15カ国以上に約230人の会員を、擁している。

セミナー 実技指導 講演・ビデオ上映
「気療」で健康増進

神沢 瑞至 気療塾学院 院長

テレビでも高名な、動物の群れを遠くから眠らせる術者。

私たち人間は、他の動物と同様に身体から「生命エネルギー」を発散しながら生きています。両手の五本の指からも当然、生命エネルギーが発散されています。私たちは、大脳が主体の「運動機能」により、両手の五本の指を自由自在に動かすことができます。しかし、私たちの両手の五本の指には、もう一つの機能があります。それは脳幹が主体の「癒しの感覚機能」です。癒しの感覚機能としての、両手の五本の指には、生命エネルギーを発散する機能と、人間や動物が発散する目には見えない生命エネルギーを感じる機能の二つの機能が秘められています。この癒しの感覚機能の存在を知る人は、少ないと思います。両手の五本の指は、「気療理論」と「気療実践」の「要」です。癒しの感覚機能には、「自己治癒力」と「他者治癒力」の二つの治癒力があります。これを『自他治癒力』といいます。自他治癒力は、病気やケガの癒しの効果と病気の予防効果があります。今回は、両手の五本の指と自他治癒力との関係を詳しく説明しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

癒しのボディワーク（ベリーダンス）



講師：Miwa

このワークショップはどなたでも参加できる体に優しい癒しのワークショップです。ワークショップでは歩くことから始めていきます。人間にとって自然な動き「歩くこと」の延長線上に、体に無理のない自然な動きがあります。体の理論とともに、実際に体を動かして、いくつかのベリーダンスの基本的な動き（体に優しい動き）を学んでいきます。アラビアのリズムと音楽にのって、楽しく体を動かし心も体も解放して癒していくことを目的としたワークショップです。

★ベリーダンス豆知識

ベリーダンスには、激しく腰を動かすようなイメージがあり、腰痛の方には敬遠される傾向がありますが、実際は、腰を動かすのではなく、膝や腿を動かすことにより、腰を揺らすのが正しい動きです。無理のない優しい動きでも腰のまわりの筋肉が効率よく刺激され、インナーマッスルが強化されます。インナーマッスルを鍛えると同時に、腸に良い刺激を与えますので、便秘も滑らかになります。自然に女性らしい引き締まったくびれとメリハリのあるボディラインを作ることができます。